

良寛学習・協力して課題解決に取り組みました

～総合的な学習の時間 1日体験学習 11月1日(火)～

午前中は、バスで五合庵に行き、出雲崎町の地域コーディネーターである_____様から、良寛さんについてのお話を聞きました。歴史が好きで、たくさんの書物を読んで学んだことを、地域の方や生徒に語り継いでいきたいという思いも語っていただきました。ご自分の幼い頃の経験などもお話していただき、「友達に思いやりをもって接してほしい。」とお話の最後を締めくくられました。秋色に染まった自然豊かな五合庵でのお話は貴重な経験となりました。その後、和島村の良寛の里美術館へ行き、良寛さんや著名人の書を見学しました。

午後は、町の産業観光課がイベントで行っていた「謎解き体験ゲーム江戸幕府伝説の財宝を探せ」に挑戦しました。産業観光課の_____修様と総務課の_____純様が問題を出してくださって、地域おこし協力隊の_____様と_____様が、1年生にヒントを出しながら支援してくださいました。謎解きのプロが問題を作成したものだそうで、みんな頭を悩ませ、楽しみながら、出雲崎町を散策しました。

生徒の学習の振り返り



午前 良寛学習

五合庵
和島村良寛の里美術館

- ・良寛さんの俳句などは知っていたが、書などは見たことがなかったもので、どんな字が好きだったのか、どのようなことを書くのかなどがよく分かった。
- ・良寛さんが亡くなったのは、和島村だということを今まで知らなくて、ずっと出雲崎町だと思っていた。_____さんの話で、

「良寛さんも完璧じゃない」という言葉が心に残った。

- ・初めて五合庵に行ったけれど、五合庵は思った以上に小さかった。こんなに山奥だし何もないのにずっとここで暮らしていた良寛さんはすごいと思った。今の時代は何でもあるから、とても便利だけれど良寛さんがいたころは何もなかったから不便だったと思う。良寛さんは無欲を心がけていたらしい。私はがまんできずに欲しがってしまうことがあるから、良寛さんを見習いたいと思った。
- ・今まで習ってきたことより、もっとくわしいことが分かった。良寛さんがどんなところで暮らしてきたのかを、自分の目で見ることができた。次は良寛さんが暮らしていた別のところを学びたいと思った。



午後 良寛学習

謎解き体験ゲーム
出雲崎町 再発見

- ・良かったことは、班で分からない人に教えて、クイズを解くことができたこと。みんなでまとまって移動できた。ただ、これからは、分からない人にすぐ答えを教えるのではなく、みんなで協力していっしょに解きたい。

- ・班で協力しないといけないと思っていたけれど、興奮していて協力できなかった。集中力も切れていたから、これからは、授業で集中力をつけて、こういう普段ない体験でも、集中してやれるようにしたい。
- ・班の人が分からなそうにしていたら、教えてあげることができたのは良かったけれど、自分が分からないときは班の人に聞けなかったのが改善できるようにしたいです。
- ・クイズは楽しくできたけれど、班の人を置いていきそうになった。協力が大切なので、ヒントを出し合って、クイズをすればよかった。
- ・班のみんなで協力して解くことができた。けれど、場所を移動するときは、ばらばらになってしまった。みんなで声をかけ合って、移動すれば良かった。修学旅行までは、集団で行動できるようにしたい。
- ・クイズが分からないときは、完全に人まかせにしていたときがあったので、あきらめずに最後まで考え合って解けば良かったと思いました。

